

さぎやま調査2008年報告[戻る](#)

1. まえがき

寒川町宮山地区の旧目久尻川ふるさと緑道に面した通称『さぎやま』には各種のサギ類がコロニーを形成している。2007年と2008年の2年間この『さぎやま』に出入りする各種サギの数を調査することになり、『さぎやま』の西側に隣接する2階建ての建物＝河西工業さん寮の屋上をお借りして合計6回調査した。

2. 調査方法

『さぎやま』を中心にして東西南北8方向に分割線引きした地図を床に置き、出入りする鳥がどの方向から戻ってきたか、またはどの方向に出て行ったかを調べ、その時間と鳥の種類・数をチェックシートに記入する。各回とも参加者5-7人が、入りグループと出グループに分かれて調査した。なお、観察場所が『さぎやま』の西側にあるため北東・東・南東方面から出入りする鳥は観察できないものもある。また観察メンバーは鳥の知識が少なく、飛翔中の鳥を正確に見分けることは難しく、白いサギ4種の分類は正確ではないが、全体の数は正確にカウントしている。

3. 全6回調査結果のまとめ：入った鳥／出た鳥（アオサギ・ダイサギ・チュウサギ・コサギ・アマサギ・ゴイサギの合計）

2008.07.14	16:20-18:29	518羽/275羽
2007.08.04	15:00-18:29	515羽/170羽
2008.08.07	16:25-18:35	608羽/132羽
2007.09.08	15:00-18:10	525羽/ 67羽
2008.09.10	15:30-18:10	389羽/ 12羽
2007.10.09	15:00-17:00	0羽 コロニー解消

※2007年と2008年の調査結果をひとまとめにし、日付順に並べています。

- (1)3月下旬ごろコロニーを形成し、9月下旬ごろコロニーを解消することがわかった。
- (2)7-8月はヒナの餌をとるため出が多いが、9月はヒナが成長し餌をとりに出るのは少なくなる。
- (3)白いサギ4種の飛翔中の分類は難しい。

4. 時間ごとの出入りの数：さぎやまに入った鳥の数 第6回調査(2008.09.10)

15:30-16:29	9羽
16:30-17:29	68羽
17:30-18:10	312羽

採餌場からさぎやまに戻る時間は、全体の65%・256羽が日没（17:45）後の25分間に集中している。

5. 方角ごとの出入りに数：さぎやまに入った鳥の数 第6回調査(2008.09.10)

南西	134羽
西	205羽
北西	10羽
北	31羽
その他	9羽

今回、出入りした方角は、南西（相模川取水堰方面）・西（相模川方面）の数が多い。

写真1



写真6



写真2



写真7



写真3



写真8



写真4



写真9



写真5



<写真の説明>

写真1：さぎやま調査①(7/14)	写真2：さぎやま調査②(8/7)
写真3：ダイサギ(8/7)	写真4：ダイサギ(8/7)
写真5：アマサギ(8/7)	写真6：ゴイサギ(8/7)
写真7：さぎの群れ(8/7)	写真8：さぎやま調査③(9/10)
写真9：さぎの群れ(9/10)	